



2026年 開学100周年 スローガンとロゴマークを作りました

1926年、名古屋高等理工科講習所として開設

学校法人名城大学は、2026年に開学100周年を迎えます。機運を盛り上げるため、スローガンとロゴマークを作りました。各種事業で活用し、浸透を図ります。

100周年関連事業は随時広報していきますので、ご注目ください。

本学は、1926年開設の名古屋高等理工科講習所を源流とし、9学部を擁する中部地区最大の文理融合型私立総合大学として、これまでに20万人を超える卒業生を社会に送り出してきました。2022年度は、10番目の学部として情報工学部を設置します（2021年8月31日リリース）。学生数は約15,000人で、全国の国公私立大学で22番目です（朝日新聞出版「2022大学ランキング」より）。リクルート進学総研による高校生の「志願したい大学」ランキングで、東海エリアの1位を5年連続維持しています。

REALIZE

実現する、次の100年へ。

【スローガン】

探究と挑戦の時代を礎に、次の100年へ。創造型実学のもとに、答えを創出し、具体化する力を持つ人材を、世界に送り出す。

MEIJOth

MEIJO UNIVERSITY 1926 → 2026

【ロゴマーク】

MEIJOと100thが融合。MEIJOは力強く、安定感のある書体とし、立学の精神である「穏健中正」を心に掲げ、たゆまず学び、成長を続けていく誠実さを表現。そこに100thを重ねることで、革新性や挑戦する意思を描き、次の100年に向かう姿勢を表した。